

眼科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Vogt-小柳-原田病再発時の脈絡膜循環状態の検討

[研究機関] 北海道大学病院眼科

[研究責任者] 南場 研一（眼科・診療准教授）

[研究の目的] 原田病再発時の病態を把握し、新しい検査方法を提案するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

Vogt-小柳-原田病の患者さんで、平成19年4月1日から平成24年4月30日の間に原田病の再発や夕焼け状眼底の進行があり Laser speckle flowgraphy（LSFG）検査やインドシアニンググリーン蛍光眼底造影検査を受けた方。ただし、期間を平成24年7月31日まで延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、治療内容、再発回数、視力、インドシアニンググリーン蛍光眼底造影検査（ICG）、フルオレセイン蛍光眼底造影検査（FAG）、Laser speckle flowgraphy（LSFG）の検査結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 南場 研一

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5946